

ニューヨーク・タイムズが「空飛ぶ脚」と絶賛！世界中でソールドアウト続出
アイリッシュ・ダンスの世界チャンピオン・グループが5年ぶり8度目の来日！

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

TRINITY IRISH DANCE COMPANY



アイリッシュ・ダンスの女王
アリー・ダウティが再来日！
(2014年世界チャンピオン)

2023.7/9【日】 15:00開演
(14:15開場)

白河文化交流館 コミネス 大ホール
(〒961-0075 福島県白河市会津町 1-17)

料金 全席指定
S席 5,500円 (友の会5,000円)
A席 4,500円 (友の会4,000円)
B席 3,000円 (友の会2,700円)
29歳以下 2,000円
高校生以下 1,000円



最新情報は… 公式ウェブサイト

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

検索

www.trinity-japanfour.com



※対象 4歳以上 (4歳未満のお子様はご入場いただけません。)
※やむを得ない事情により出演者が変更となる場合があります。

【主催・お問合せ】 白河文化交流館 コミネス (指定管理者 NPO 法人カルチャーネットワーク)
TEL 0248-23-5300 E-mail: shirakawa@cominess.jp

【企画制作】 テンボプリモ

【後援】 白河市/白河市教育委員会/福島民報社/福島民友新聞社/福島テレビ/福島中央テレビ/福島放送/テレビユー福島
ラジオ福島/ふくしまFM

聖地シカゴよりアイリッシュ・ダンスの殿堂が、5年ぶりに帰ってくる!!

1990年、世界中の様々な舞踏・音楽の要素を集結させた「プログレッシブ・アイリッシュ・ダンス」の思想を元にトリニティ・アイリッシュ・ダンス・カンパニーを立ち上げてから33年。それまで競技会が主な発表の場であったアイリッシュ・ダンスが、エンターテインメントの要素を伴う舞台芸術と発展し、後のリバーダンスやロード・オブ・ザ・ダンスの出現に繋がった。米テレビ界最高の栄誉とされるエミー賞を2度受賞し、自らが主宰するアカデミーからは毎年のように世界選手権で優勝するダンサーを輩出するなど、アイリッシュ・ダンス界を最前線で牽引してきたのがまさにマーク・ハワードその人。2018年の日本ツアーでは何と4つの新作も発表し、伝統のアイリッシュ・ダンスをエンターテインメント・ショーへと進化させ、さらなる可能性を無限に追求する舞台芸術家である。

2004年以来8度目となる今回の日本ツアーでは、2014年の世界チャンピオン、「アイリッシュ・ダンスの女王」アリー・ダウティが引き続き再来日するほか、今回の新作発表にも大きな期待が掛かる。

アイリッシュ・アメリカンの聖地シカゴから久々の来日。タップの嵐が吹き荒れる!

予定プログラム ジョニー、ブラック・ローズ、新しい夜明け、カーラン・イベント、コミュニオン、ザ・サーカス、ブッシュ ほか

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

Trinity Irish Dance Company

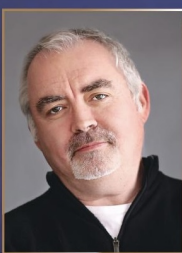


1979年トリニティ・アカデミー・オブ・アイリッシュ・ダンスとしてシカゴに創設された。主宰は、著名なダンサーで振付師、舞台演出家のマーク・ハワード。1987年アイルランドで行われた世界アイリッシュ・ダンス・コンクールでアメリカの団体として初めて優勝した

のを始め、現在まで実に36度世界タイトルを獲得。1990年世界のさまざまな舞踏や音楽の要素を取り入れたプログレッシブ・アイリッシュ・ダンスを発信させるため、ソロ世界チャンピオンを含む18歳から26歳のダンサー22名、ミュージシャン、スタッフを現名称で独立設置、ワシントンD.C. のケネディ・センター、ニューヨークのジョイス・シアター、シカゴのオーディトリウム・シアター等で公演を行ってセンセーションを巻き起こす。以来、全米、欧州のツアーは常にソールド・アウトを記録、日本の鼓童、ボストン・ポップス等とも共演を行っている。

マーク・ハワード (芸術監督)

Mark Howard, Artistic Director



アイルランド人の両親のもと、イングランドのヨークシャーに生まれる。幼少時シカゴに移住、9歳からデネヒー・アイリッシュ・ダンス・スクールに学ぶ。北米選手権優勝の

後、17歳でトリニティ・アカデミー・オブ・アイリッシュ・ダンスを設立、数々の世界大会優勝を果たす。1991年「100名のアイリッシュ・アメリカン」に選出、1993年にはエミー賞を獲得。現在、トリニティの芸術監督を務めるかわら、『バックドラフト』『アメリカン・ビューティ』『ロード・トゥ・パーディション』等多くの映画、TV、舞台作品で振付を手掛ける。トム・ハンクス、ケート・ハドソン等大スターのプライベート・コーチとしても有名。

Voices 推薦の声

生命力が溢れて、人を元気にさせるステージは、沢山の方とにかく見てほしいです!

—鈴木明子(プロフィギュアスケーター)

アイリッシュ・ダンスのルーツがこの姿。

—宮本亜門(演出家)

伝説がベールを脱いだ!

—アイリッシュ・ダンス・マガジン

もう素晴らしい一言に尽きます!

—デヴィ・スカルノ(タレント)

リバーダンス、ロード・オブ・ザ・ダンスは巨万の富を生み出したが、そのお手本はマーク・ハワードのトリニティなのだ。

—ミルウォーキー・ジャーナル・センチネル

空飛ぶ脚

—ニューヨーク・タイムズ

【チケット発売】

一般 ▶ 5/3 (水祝) 10:00

友の会 ▶ 4/29 (土祝) 10:00

※電話予約は各発売日の翌日 10:00 から受付

コミネス友の会 <http://cominess.jp/member>



【チケット販売】

コミネス窓口 ▶ 9:00~20:00 (火曜休館)

ネット予約 ▶ <http://cominess.jp/ticket>

電話予約 ▶ TEL: 0248-23-5300

プレイガイド ▶ みどり書房白河店

▶ うすいプレイガイド (郡山市)

▶ TSUTAYA 黒磯店 (那須塩原市)

※プレイガイドでは友の会の取り扱いはありません。